政治経済学部カリキュラム【2016年度以前入学者】

科目区分		卒業に必要な単位数	科目					
基礎科目		28	◆4つの科目群から各4単位以上修得すること					
			人文科学科目群	社会科学科目群	自然科学科目群	総合科目群		
			哲学概論，哲学史，基礎論理学，論理学概論，歴史学★，国語表現★，日本文学★，外国文学，言語と文化，教養基礎講座，留学認定科目（基礎科目・人文）	法学★，地理学★，文化人類学★，現代心理学，心理学概論，文化論概論★，異文化理解とコミュニケーション，異文化摩擦とコミュニケーション，国際地域研究基礎論，留学認定科目（基礎科目・社会）	基礎数学，数学概論，線形代数学Ⅰ，線形代数学Ⅱ，線形代数学Ⅲ，線形代数学Ⅳ，解析学Ⅰ，解析学Ⅱ，社会の中の科学，歴史における科学，古代・中世・近代の技術，近代・現代の技術，物質の成り立ち，物質と宇宙，エネルギーと環境，環境と社会，生物の成り立ちと生命現象，生命とバイオテクノロジー，留学認定科目（基礎科目・自然）	教養演習Ⅰ☆，教養演習Ⅱ☆，日本事情ⅠA，日本事情ⅠB，日本事情ⅡA，日本事情ⅡB，ICTベーシックⅠ，ICTベーシックⅡ，ICTエレメンタリー，共通総合講座Ⅰ※，共通総合講座Ⅱ※，国際文化特殊講義Ⅰ，国際文化特殊講義Ⅱ（国際文化特殊講義Ⅰ・Ⅱの履修者は，3学科共通基本科目の要件注意欄を参照），留学認定科目（基礎科目・総合）
			※留学認定科目（基礎科目・人文）の修得単位は，8単位まで卒業に必要な単位数に認定することができる	※留学認定科目（基礎科目・社会）の修得単位は，8単位まで卒業に必要な単位数に認定することができる	※留学認定科目（基礎科目・自然）の修得単位は，8単位まで卒業に必要な単位数に認定することができる	※共通総合講座Ⅰ・Ⅱの修得単位は，4単位まで卒業に必要な単位数に含めることができる ※留学認定科目（基礎科目・総合）の修得単位は，4単位まで卒業に必要な単位数に認定することができる		
外国語科目		16	◆2言語を選択必修とし，各6単位以上修得　【注意】修得単位は26単位まで卒業に必要な単位数に含めることができる					
			英語	ドイツ語	フランス語	中国語	スペイン語	日本語（外国人留学生のみ）
			英語Ⅰ，英語Ⅱ，英語Ⅲ，英語Ⅳ，ACEⅠ，ACEⅡ，ACEⅢ，ACEⅣ，ACE Presentation Skills	**ドイツ語Ⅰ**，ドイツ語Ⅱ，ドイツ語Ⅲ，ドイツ語Ⅳ（◆ドイツ語を選択必修の外国語とする学生は，「ドイツ語Ⅰ」2単位を必修）	**フランス語Ⅰ**，フランス語Ⅱ，フランス語Ⅲ，フランス語Ⅳ（◆フランス語を選択必修の外国語とする学生は，「フランス語Ⅰ」2単位を必修）	**中国語Ⅰ**，中国語Ⅱ，中国語Ⅲ，中国語Ⅳ（◆中国語を選択必修の外国語とする学生は，「中国語Ⅰ」2単位を必修）	**スペイン語Ⅰ**，スペイン語Ⅱ，スペイン語Ⅲ，スペイン語Ⅳ（◆スペイン語を選択必修の外国語とする学生は，「スペイン語Ⅰ」2単位を必修）	**日本語Ⅰ**，日本語Ⅱ，日本語Ⅲ，日本語Ⅳ（◆日本語を選択必修の外国語とする留学生は，「日本語Ⅰ」2単位を必修）
学部間共通外国語			※「学部間共通外国語」科目のうち，政治経済学部で設置している言語科目					選択日本語（総合）A，選択日本語（選択）B，選択日本語（口頭表現）A，選択日本語（口頭表現）B，選択日本語（文章表現）A，選択日本語（文章表現）B
健康・運動科学科目		4	1年次必修2単位	運動学演習Ⅰ－1，運動学演習Ⅰ－2				◆健康・運動科学科目の修得単位は6単位まで卒業に必要な単位数に含めることができる
			選択必修2単位	運動学演習Ⅱ－1，運動学演習Ⅱ－2，生涯スポーツ演習※ 運動学演習Ⅲ－1，運動学演習Ⅲ－2，運動学演習Ⅳ－1，運動学演習Ⅳ－2，健康・運動科学Ⅰ，健康・運動科学Ⅱ　※生涯スポーツ演習は2009年度以降入学者対象。2008年度入学者の科目名は「生涯スポーツ演習A・生涯スポーツ演習B・生涯スポーツ演習C」				
基本科目	3学科共通基本科目	—	キャリアデザイン総合講座，基本演習Ⅰ，基本演習Ⅱ，基本演習Ⅲ，海外留学演習Ⅰ，海外留学演習Ⅱ					
			政治学特殊講義Ⅰ，政治学特殊講義Ⅱ，社会学特殊講義Ⅰ，社会学特殊講義Ⅱ，マスコミュニケーション特殊講義Ⅰ，マスコミュニケーション特殊講義Ⅱ，経済学特殊講義Ⅰ，経済学特殊講義Ⅱ，経済政策特殊講義Ⅰ，経済政策特殊講義Ⅱ，地域行政特殊講義Ⅰ，地域行政特殊講義Ⅱ					左記の各「特殊講義Ⅰ・Ⅱ」の修得単位は，基礎科目の国際文化特殊講義Ⅰ・Ⅱの修得単位とあわせて，4単位まで卒業に必要な単位数に含めることができる。
			海外留学演習Ⅲ・海外留学演習Ⅳ，留学準備講座，留学基礎講座					修得単位は，卒業に必要な単位数に含めない科目
			就業力育成総合講座Ⅰ，就業力育成総合講座Ⅱ，就業力育成総合講座Ⅲ，就業力育成総合講座Ⅳ，就業力育成総合講座Ⅴ					左記の5科目の就業力育成総合講座の修得単位は2単位まで卒業に必要な単位数に含めることができる。
			留学認定科目（基本科目・3学科共通）					左記の留学認定科目の修得単位は4単位まで卒業に必要な単位数に認定することができる。
	1・2年次配当	42	**政治学科の関係科目**		**経済学科の関係科目**		**地域行政学科の関係科目**	
			1年次必修10単位	憲法★，政治学基礎，政治理論基礎，政治・社会研究総合講座	1年次必修14単位	マクロ経済学★，ミクロ経済学★，経済史★，経済研究総合講座	1年次必修12単位	憲法★，政治学基礎，政治理論基礎，マクロ経済学★
			2年次必修4単位	政治学原論★	2年次必修	—	2年次必修8単位	行政学基礎，行政理論基礎，地域研究総合講座★
			行政学基礎，行政理論基礎，社会学★，ジャーナリズム論，メディアコミュニケーション論，社会科学方法論★，留学認定科目（基本科目・政治学科）		経済原論★，統計学★，数量経済分析，日本経済史★，経済思想★，社会思想史★，社会科学方法論★，留学認定科目（基本科目・経済学科）		民法（総則），民法（物権），地方自治法，地域研究論，地域分析法，簿記論★，社会科学方法論★，留学認定科目（基本科目・地域行政学科）	
	3・4年次配当	（所属学科の関係科目）	◆政治学科の学生は，3・4年次配当の基本科目（政治学関係科目）を12単位修得		◆経済学科の学生は，3・4年次配当の基本科目（経済学関係科目）を12単位修得		地域行政学科は，3・4年次の選択必修12単位の卒業要件はありません	
			政治学説史，政治学説分析，日本政治史★，西洋政治史★，現代思想，現代政治理論，日本政治思想史，日本政治文化論，メディアリテラシー論，国際コミュニケーション論，マスメディア論，メディアと世論		経済学史★，近代経済学史★，国際経済史，現代経済史，日本経済思想史★，近代経済学★，経済統計学★，経済変動論★，計量経済学★，数理経済学★，経済政策原理★			
			自治体経営論★，国家論，現代国家分析，国際政治学★，都市空間政策，都市行政政策，政治過程論★，政治体制論，政治体制変動論，比較政治論★，比較政治論（東アジア）★，計量政治学，政治行動論，国際関係史★，アジア政治論，アメリカ政治論，ラテンアメリカ政治論，アフリカ政治論，ロシア政治論，東欧政治論，現代社会学★，現代社会心理学★，産業心理学，消費心理学，社会調査法，フィールドワーク論，比較社会学★，民俗学，日本民俗社会論，民族学，社会人類学，地域開発論，地域振興論，地域情報論，応用数量分析，国際法★，行政法★，留学認定科目（応用科目・政治学科）		国際経済学★，現代日本経済論★，社会主義経済学★，産業組織論★，経済体制論★，金融論，金融政策，国際金融論★，経済地理学★，地域開発論，地域振興論，地方財政論★，中小企業論★，地域産業論★，人口学★，労働経済学★，社会保障論★，協同組合学★，現代経済政策★，食料経済学★，開発経済学★，国際経済政策★，財政政策★，環境経済学★，財政学★，応用数量分析，留学認定科目（応用科目・経済学科）		地域行政学★，都市空間政策，都市行政政策，自治体経営論★，地方財政論★，社会保障論★，行政情報論，公共政策学★，公会計学★，行政法★，社会福祉政策論，コミュニティ福祉論，地域産業論★，中小企業論★，協同組合学★，食料経済学★，労働経済学★，異文化ビジネス論概論，実践異文化ビジネス論，地域政策論Ⅰ，地域政策論Ⅱ，地域政策論Ⅲ，地域政策論Ⅳ，地域政策論Ⅴ，地域政策論Ⅵ，地域政策論Ⅶ，地域政策論Ⅷ，地域政策論Ⅸ，地域政策論Ⅹ，環境経済学★，地域情報論，人口学★，経済地理学★，地域開発論，地域振興論，応用数量分析，民法（債権），民法（家族法），経済法★，地域創造総合講座★，地域研究インターンシップ，留学認定科目（応用科目・地域行政学科）	
			◆各学科の留学認定科目（基本科目）の修得単位は，8単位まで卒業に必要な単位数に認定することができる ◆各学科の留学認定科目（応用科目）の修得単位は，14単位まで卒業に必要な単位数に認定することができる					
応用科目	3学科共通関係科目		日本・アジア文化論Ⅰ，日本・アジア文化論Ⅱ，日本・アジア文化論Ⅲ，日本・アジア文化論Ⅳ，日本・アジア地域論Ⅰ，日本・アジア地域論Ⅱ，日本・アジア地域論Ⅲ，日本・アジア地域論Ⅳ，ヨーロッパ文化論Ⅰ，ヨーロッパ文化論Ⅱ，ヨーロッパ文化論Ⅲ，ヨーロッパ文化論Ⅳ，ヨーロッパ文化論Ⅴ，ヨーロッパ地域論Ⅰ，ヨーロッパ地域論Ⅱ，ヨーロッパ地域論Ⅲ，ヨーロッパ地域論Ⅳ，ヨーロッパ地域論Ⅴ，アメリカ文化論Ⅰ，アメリカ文化論Ⅱ，アメリカ文化論Ⅲ，アメリカ文化論Ⅳ，アメリカ地域論Ⅰ，アメリカ地域論Ⅱ，アメリカ地域論Ⅲ，アメリカ地域論Ⅳ，連環地域文化論Ⅰ，連環地域文化論Ⅱ，連環地域文化論Ⅲ，連環地域文化論Ⅳ，身体文化論，スポーツ文化論，表象文化論，留学認定科目（応用科目・3学科共通）					①3学科共通関係科目の修得単位は，24単位まで，卒業に必要な単位数に含めることができる ②3学科共通関係科目の修得単位は，12単位まで，各学科の関係科目に含めることができる ③3学科共通関係科目の留学認定科目は，4単位まで卒業に必要な単位数に認定することができる
	専門演習科目	—	専門演習（卒論）☆（4学期間継続履修）					
	原典研究科目	4	●専門演習（卒論）履修者	専門演習（外書研究）Ⅰ，専門演習（外書研究）Ⅱ，専門演習（原典研究）Ⅰ，専門演習（原典研究）Ⅱ　いずれも専門演習担当教員が指定した授業を履修すること				
			●専門演習（卒論）未履修者	原典講読Ⅰ，原典講読Ⅱ				
		—	原典講読Ⅲ，原典講読Ⅳ					
	総合講座科目	—	応用総合講座Ⅰ，応用総合講座Ⅱ，応用総合講座Ⅲ，応用総合講座Ⅳ，応用総合講座Ⅴ，応用総合講座Ⅵ，応用総合講座Ⅶ，応用総合講座Ⅷ，応用総合講座Ⅸ，応用総合講座Ⅹ					総合講座科目の修得単位は，4単位まで卒業に必要な単位数に含めることができる
	特殊講義科目	—	政治学特殊講義Ⅲ，政治学特殊講義Ⅳ，政治学特殊講義Ⅴ，政治学特殊講義Ⅵ，社会学特殊講義Ⅲ，社会学特殊講義Ⅳ，社会学特殊講義Ⅴ，社会学特殊講義Ⅵ，マスコミュニケーション特殊講義Ⅲ，マスコミュニケーション特殊講義Ⅳ，マスコミュニケーション特殊講義Ⅴ，マスコミュニケーション特殊講義Ⅵ，経済学特殊講義Ⅲ，経済学特殊講義Ⅳ，経済学特殊講義Ⅴ，経済学特殊講義Ⅵ，経済政策特殊講義Ⅲ，経済政策特殊講義Ⅳ，経済政策特殊講義Ⅴ，経済政策特殊講義Ⅵ，地域行政特殊講義Ⅲ，地域行政特殊講義Ⅳ，地域行政特殊講義Ⅴ，地域行政特殊講義Ⅵ，国際文化特殊講義Ⅲ，国際文化特殊講義Ⅳ，国際文化特殊講義Ⅴ，国際文化特殊講義Ⅵ，留学認定科目（応用科目・特殊講義）					①特殊講義科目の修得単位は，6単位まで卒業に必要な単位に含めることができる ②特殊講義科目の留学認定科目は，4単位まで卒業に必要な単位に認定することができる
	情報科目	—	ICT統計解析Ⅰ，ICT統計解析Ⅱ，ICTデータベースⅠ，ICTデータベースⅡ，ICTメディア編集Ⅰ，ICTメディア編集Ⅱ，ICTアプリ開発Ⅰ，ICTアプリ開発Ⅱ，ICTコンテンツデザインⅠ，ICTコンテンツデザインⅡ，ICT総合実践Ⅰ，ICT総合実践Ⅱ					
	資格課程科目	—	日本史概論，東洋史概論，西洋史概論，地誌学概論，人文地理学概論，自然地理学概論，法律学概論，倫理学概論，哲学概論※					修得単位は，8単位まで卒業に必要な単位数に含めることができる。　※哲学概論は2008年度入学者のみ対象
	グローバル人材を育成する全学部共通科目	—	基幹科目（異文化理解）Ⅰ，基幹科目（異文化理解）Ⅱ，基幹科目（文化・歴史）Ⅰ，基幹科目（文化・歴史）Ⅱ，基幹科目（法律・政治）Ⅰ，基幹科目（法律・政治）Ⅱ，基幹科目（経済）Ⅰ，基幹科目（経済）Ⅱ					
			国際協力人材育成プログラム科目，グローバル人材育成プログラム科目，日本ASEAN相互理解プログラム科目					左記の科目および他学部履修科目を含め，20単位まで卒業に必要な単位数に含めることができる
	卒業に必要な単位に含めない		実習科目　キャリアサポート実習（2018年度までは企業実習），社会実習					
			大学院政治経済学研究科設置科目，専門職大学院会計専門職研究科設置科目【2018年度より新設】					
合計124単位修得			在籍最終学期において新規履修科目を4単位以上修得しなければならない。ただし，大学間および学部間の協定校へのダブルディグリー，デュアルディグリープログラム参加者は，この要件を適用しない。					

★は半期集中科目，☆は通年科目

(1) 表中の卒業に必要な単位数【基礎科目28単位，外国語科目16単位（外国語科目は26単位を上限），健康運動科学科目4単位（健康運動科学科目は6単位を上限），基本・応用科目42単位，原典研究科目4単位】を超えて修得した単位は，卒業に必要な単位数に含める。
(2) 専門演習を履修しない者，及び未修得者は，別に定めるコース指定の科目を20単位以上修得しなければならない。
(3) 表中の網掛けは，卒業要件に関する説明文章なので，特に注意すること。